

8月6日 校長先生からのメッセージ

みなさん^{げんき}元気にしていましたか？たのしいことはありましたか？
今日は『平和』について、お話ししたいと思います。

さて、みなさんが『たのしいな！』『しあわせだなあ』って思うのは、どんな^{とき}ですか？
『友達とあそぶ^{とき}』『ゲームする^{とき}』『おいしいものを食べる^{とき}』『おうちの人とおでかけする^{とき}』…いろんな『たのしい！』があるよね。

1. あたりまえのことが…

みんなが学校に来て、友達と笑ったり、ごはんをおなかいっぱい食べたり、あたたかいふとんでねむったりすることって、あたりまえだね。

これができなかったころがありました。戦争中のことです。みんなのおじいちゃんやおばあちゃん、ひいおじいちゃんやひいおばあちゃんが小さい頃、日本も戦争をしていたのです。

2. 戦争のおそろしさ、かなしさ、つらさ

戦争中は、ごはんもおなかいっぱい食べられず、がまんばかりしていたようです。

けんこうな男の人は、飛行機や船にのって、戦いに行かされました。戦争のせいで、友達や、大好きな家族といっしょにいられなくなった人がたくさんいました。

沖縄のように戦いの場所になったところもあります。日本のいろんな所にミサイルが落ちてくるので、暗い穴にかくれることもありました。中には、家がこわれ、町が焼け、命をなくす人もたくさんいました。

そして、原子爆弾というおそろしい爆弾が8月6日に広島に、8月9日に長崎に落ち、本当にたくさんの人が亡くなり、町がやけてなくなりました。

3. 世界のどこかで戦争が…

戦争は、みんなの『たのしいこと』や『たいせつな人』を、うばってしまう、とてもかなしいことです。日本は二度と戦争をしないことをやくそくしました。そして、広島や長崎、沖縄など、みんなが協力して、戦争のおそろしさを世界中につたえてきました。でも、残念ながら、世界のどこかで戦争をしている国があるのです。今も、あたりまえのせいかつができないたくさんの子どもたちが世界のどこかにたくさんいるのです。

みんなが平和になればよいのに…

4. なぜ戦争がおきるの？

戦争は、なぜ起きるのでしょうか？

もとは、相手の土地や、自分の国さえ、豊かになれば…という自分勝手な欲から始まったのでしょう。

自分達だけが正しい、相手の大事なものを力でうばおうとする、こわそうとする、相手が悪いと決めつけて、先にこうげきしようとする…

戦争にまではならないけれど、こういうこと、思い当たりませんか？

5. 「平和」ってなんだろう

『平和』って、どんなことかな？

きっと、『みんなが命を大事にしてもらい、にこにこえがおでくらせること』です。おなかいっぱいごはんが食べられること、勉強したいときに勉強できて、遊びたいときに遊ぶこと。家族といっしょにすごせること…あたりまえの毎日こそが、実は『平和』そのものだと思います。

6. みんなができること

世界の平和のために、みんなに何ができるでしょう？ 7月にも考えましたね。

まずは、『あいてのことを知り、みんながなかよくすること』です。

あいてのきもちをを考えて、いやなことをしないこと。「ごめんね」や「ありがとう」と言うこと。こまっていたら優しく声をかけること。自分もまわりの人も大事にすること。みんなちがって、みんないいと思えること。

世界中の人があいてを思いやる気持ちをもてば、けんかや戦争はなくなります。

みんなの心にある『やさしさの種』を、まわりの人や家族にたくさんとどよう！

戦争や平和については、おじいちゃんやおばあちゃんがくわしく知っているかもしれませんが、きょうは、おうちでも、かぞくといっしょに話し合ってみてください。